

○占用等許可申請書の記入方法

① 占用等の目的

| | |
|----------------|------------|
| 占 用 等 の 目 的 | 宅地への出入りのため |
|----------------|------------|

河川・水路を利用する実際の目的を簡潔に記載

例) 宅地への出入りのため、宅内への給排水管の設置のため
電気事業及び電気通信事業の用に供するため

② 占用等の場所

どこの河川・水路を利用するのか、法務局の地図（公図）で地番を確認し記載

【準用河川占用】

| | |
|----------------|---------------------------------|
| 占 用 等 の 場 所 | 河川の名称：準用河川 小諸葛川 盛岡市〇〇地割□□番地先 |
|----------------|---------------------------------|

- ・ 河川の名称：占有したい準用河川名を記載

準用河川名称については、盛岡市ホームページをご確認ください

https://www.city.morioka.iwate.jp/kurashi/douro_kotsu/kasen_suiro/1001867.html

- ・ 地 先 : 利用する場所が、どこの土地（地番）の先にあるのか記載
（参考）通路、排水管を設置する場合は宅地の地番を記載

【水路占用】

| | |
|----------------|-------------------------------------|
| 占 用 等 の 場 所 | 盛岡市〇〇地割□□番 地先 水路地番 〇〇地割□□番 地内 |
|----------------|-------------------------------------|

- ・ 地 先 利用する場所が、どこの土地（地番）の先にあるのか記載
（参考）通路、給排水管を設置する場合は宅地の地番を記載

- ・ 地 内 水路の地番を記載
公図の【水】を占有する場合は記載不要

※ 詳しくは、別図「**占有等の場所の記入方法について**」をご確認ください。

③ 占用物件

| | | | |
|------|----|--------------------------|----------------------|
| 占用物件 | 種類 | 通路 | } 物件数が2件以上の場合は、裏面へ記入 |
| | 構造 | ボックスカルバート □×□mm (※寸法の記入) | |
| | 数量 | 〇〇平方メートル、メートル、本 | |

占用する物件を具体的に記載

- ・種類：条例で規定する8項目から該当する種類を記載

| 種類 | 単位 | 種類 | 単位 |
|---------|----------------|--------|----------------|
| 電柱、支線等 | 本 | 広告塔 | m ² |
| 電話柱、支線等 | 本 | 管又は電線類 | 外径400mm未満 m |
| その他柱類 | 本 | | 外径400mm以上 m |
| 鉄塔 | m ² | 通路 | m ² |

※【管又は電線類】の場合は【排水管】、【給水管】などの種別を記載してください。

但し、許可書の種類には【管又は電線類（外径400mm未満）】と記載されません。

- ・構造：材質及び規模が分かるように記載

※宅地への通路、給排水のための複数占用が必要な場合は、物件ごとに区分し、裏面に亘って記載してください。

例) 通路と給水管の占用

【表面】

(1) 通路

| | | |
|------|----|---------------------------------------|
| 占用物件 | 種類 | 通路 |
| | 構造 | ボックスカルバート 300×300mm、ヒューム管φ300、落蓋式側溝など |
| | 数量 | 7.2m ² |

※通路の場合の構造は、通水を確保するための構造物を記載してください。

なお、占用する箇所の前後と同等以上の断面を確保願います。

【裏面】

(2) 給水管

| | | |
|-------|----|-------------|
| 占有物件2 | 種類 | 管又は電線類【給水管】 |
| | 構造 | PPφ25 |
| | 数量 | 1.4m |

・数量：占有物の種類に対応する単位の数量を記載（水路用地の範囲内のみ）

※減免を希望する場合も、全数を記載してください。

④ 占有期間

| | |
|------|--------------------------------|
| 占有期間 | 令和〇〇年〇月〇日 許可日 から 令和〇〇年3月31日 まで |
|------|--------------------------------|

占有期間：占有したい期間を記載

通常は3年以内ですが、宅地への出入りや給排水管など長期間の設置が必要と認められる場合は、規則により最大10年間の占有が認められます。

永続利用：占有期間の末日は10年を超えない範囲の年度末（3月31日）とし、占有期間満了の1か月前までに更新手続きを行ってください。

占有開始日：特に希望が無い場合、【許可日】と記載

⑤ 工事の内容

| | | |
|-------|------|------------------------------|
| 工事の内容 | 実施方法 | 請負（業者名、連絡先） |
| | 面積 | 〇〇平方メートル |
| | 復旧方法 | 現状復旧（発生土埋戻し、砂利敷き）、アスファルト舗装など |

実施方法：申請者とは別の業者が工事する場合は請負、申請者が工事する場合は直営と記載

※請負の場合は業者名、連絡先を記載

面積：工事によって影響する範囲（掘削する範囲等）を記載

復旧方法：工事により影響が及ぶ水路用地又は準用河川用地（占有物件の範囲外）について、復旧方法を記載

※施工前の状況に復旧する場合は、【現状復旧（発生土埋戻し、砂利敷き）】等と記載し、宅内にあわせて舗装等を実施する場合は、【アスファルト舗装】等と記載

⑥ 工事の期間

| | |
|-------|-----------------------------------|
| 工事の期間 | 令和〇〇年〇〇月〇〇日 許可日 から 令和〇〇年〇〇月〇〇日 まで |
|-------|-----------------------------------|

工事の期間：予定が決まっていない場合は、【許可日】と記載

※なお、工事期間は占有期間を超えないようにしてください。

⑦ 必要書類

占有物の位置や構造を確認する必要があるため、下記書類を添付してください。

- ・通路の占有の場合：位置図、公図（写し）、工作物の構造が分かる図面、占有面積が分かる図面等
- ・管類の占有の場合：位置図、公図（写し）、工作物の構造が分かる図面、占有延長が分かる図面等
- ・柱類の占有の場合：位置図、公図（写し）、工作物の構造が分かる図面等

⑧ 備考

| | |
|-----|---|
| 備 考 | 代理人：〇〇建設株式会社 盛岡 太郎 電話番号 090-××××-×××× |
|-----|---|

備考：代理人がいれば、会社名、氏名、連絡先等を記載

その他、特記事項等があれば記載